

平成 27 年度「薬理系薬学部会奨励賞」募集要項

日本薬学会薬理系薬学部会では「薬理系薬学部会奨励賞」候補者を下記の要領で募集致します。

【資格】

推薦者(自薦可)および候補者は以下の条件をそれぞれ満たすものに限る。

推薦者：日本薬学会会員で候補者の研究業績及び人物を熟知している者。

候補者：45歳未満（当該年度4月1日現在）の若手研究者で、5年間以上継続して日本薬学会の会員であり、かつ薬学会および薬理系薬学部会の活動に貢献があり、薬理学研究において優れた研究業績を有する者。

【選考】

1. 受賞者は奨励賞選考委員会の議を経て、薬理系薬学部会常任世話人会で決定する。
2. 受賞者は2名以内とする。

【表彰および受賞講演】

1. 受賞者には楯、賞状、副賞を贈呈する。
2. 受賞者は生体機能と創薬シンポジウムで講演を行う。
3. 授賞式は生体機能と創薬シンポジウムにおいて行う。

【推薦方法】

以下の書類をA4用紙で作成して、1～3を順に重ねて、左上をホチキスで留めたもの、8セットを薬理系薬学部会長宛に提出する。

1. 推薦書：表紙に推薦者の氏名（自薦可）、所属、職、連絡先（住所、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）を明記し、2枚目以降に候補者名、研究課題名に加え、薬理系薬学部会での活動状況（200-300字）、これまでの研究内容（600-900字）、および研究の発展性（200-300字）について 1500字以内で記載する。

2. 履歴書：候補者の氏名、所属、職、連絡先（住所、電話番号、FAX 番号、E-mailアドレス）、生年月日、日本薬学会会員番号、大学入学以降の学歴・職歴、日本薬学会および他学会等での受賞歴（受賞研究課題と受賞年）
3. 業績目録：[1]原著論文の一覧（推薦書に記載の研究課題に関する論文5編以内に○印をつけ当該論文のアブストラクト（和訳不要）も記載）[2]総説論文の一覧、[3]薬学会および薬理系薬学部会が主催する学会等での発表一覧、[4]薬理系薬学部会における活動状況（学会発表以外）

注) 他学会等で受賞歴がある場合は、本推薦書に記載の研究課題との相違、あるいは、その後の研究の進展について、推薦書の「これまでの研究内容と研究の発展性」の欄に、明確にわかるよう記載する。また、日本薬学会奨励賞、日本薬理学会学術奨励賞受賞者は本賞の審査の対象になりません。

提出締切り日：平成 28 年 1 月 8 日(金) (必着)

応募資料のすべては返却されません。なお、審議後は選考委員会の責任で資料はすべて処分されます。

【推薦書類郵送先】

日本薬学会薬理系薬学部会長

福永浩司

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

東北大学大学院薬学研究科・薬理学分野

TEL:022-795-6836

E-mail: kfukunaga@m.tohoku.ac.jp